



# 羽田空港

# WEATHER TOPICS



## 定期号

通巻 第 49 号

2015 年 (平成 27 年)

5 月 29 日

発行

東京航空地方気象台

## 羽田空港における 4 月 6 日朝の霧について

### 1. はじめに

羽田空港は成田空港と比べて 4 月の霧日数が約 7 分の 1<sup>\*1</sup>と少なく、羽田での過去の霧は直近で 2014 年 6 月 2 日、同じ 4 月に発生した霧としては 2006 年以來 9 年ぶりとなるため、この事象を取り上げました。

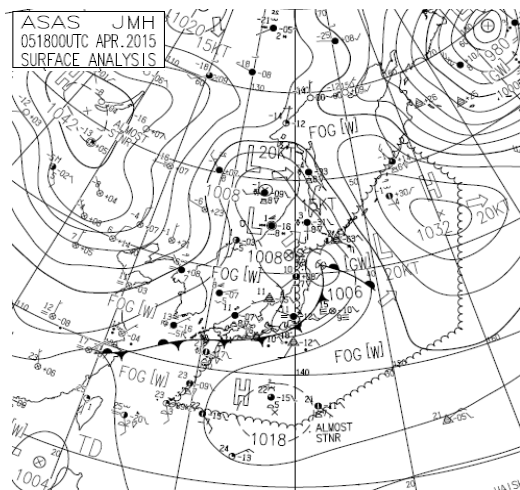
霧の発生には、①湿度が高いこと、②大気中に十分な凝結核があること、③風が弱いこと、④地表付近の気層が安定なこと、⑤何等かの冷却作用があること等の気象条件が考えられます。

今回は羽田で高湿度の状態が続き、雨の降り終わり後はもやの状態でした。

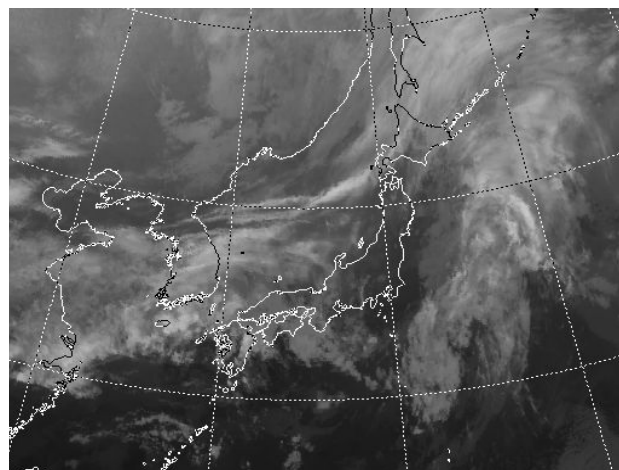
東京都から千葉県を東京湾を中心とした範囲は弱風場となっており、千葉市方面で発生した霧が羽田に到達したものと考えられます。

### 2. 概況

三陸沖に前線を伴った低気圧があって北東進しており、この低気圧からのびる前線が太平洋沿岸を通り、九州地方にのびていました。関東地方は前線の北側にあたり、下層雲が多く雨の降りやすい状況でした。また、6日03時には関東地方を上空の気圧の谷が通過して上・中層雲が東海上に去りました。(第1図、第2図)。



第 1 図 4 月 6 日 03 時地上天気図



第 2 図 4 月 6 日 03 時赤外衛星画像

### 3. 羽田の実況経過

前日 4 月 5 日は日中から夜遅くにかけて雨や霧雨が降り、23 時 30 分には視程が 2200m、シーリングが 400ft まで低下、6 日 00 時 00 分には雨は止みましたが、6 日 04 時 30 分から 07 時 38 分まで霧 (部分霧を含む) を観測しました。

※1: 統計期間は 1985 年から 2014 年までの毎月 4 月の 30 年間。この期間、4 月の成田の霧日数の合計は 129 日、平均は 4.3 日。羽田の霧日数の合計は 18 日、平均は 0.6 日。

6日04時30分には風が微風の中で部分霧として空港の南東～南方向に現れ、05時08分には弱い南風に乗って霧がRWY-23上にかかり、05時27分には視程が900m、シーリングが300ftの霧となり、その後東風が吹いて更に視程とシーリングが悪化しました。6日07時前後に最小の卓越視程が300m、最低のシーリングが200ftを観測しています。

07時38分には弱い北東風に変わって視程が1000mまで回復して部分霧となり、07時44分にもやに変わって下層雲の雲量も減り、霧が解消しました(第3図)。

なお、羽田のMETAR実況の抜粋(時刻:UTC)は以下の通りです。

METAR RJTT 051930Z 0000KT 1500 R34L/P1800N R22///// R34R/P1800N R23/1400U PRFG BR FEW002 BKN003 BKN005 12/11 Q1010 RMK 2ST002 5ST003 6ST005 A2984 FG SE-S=

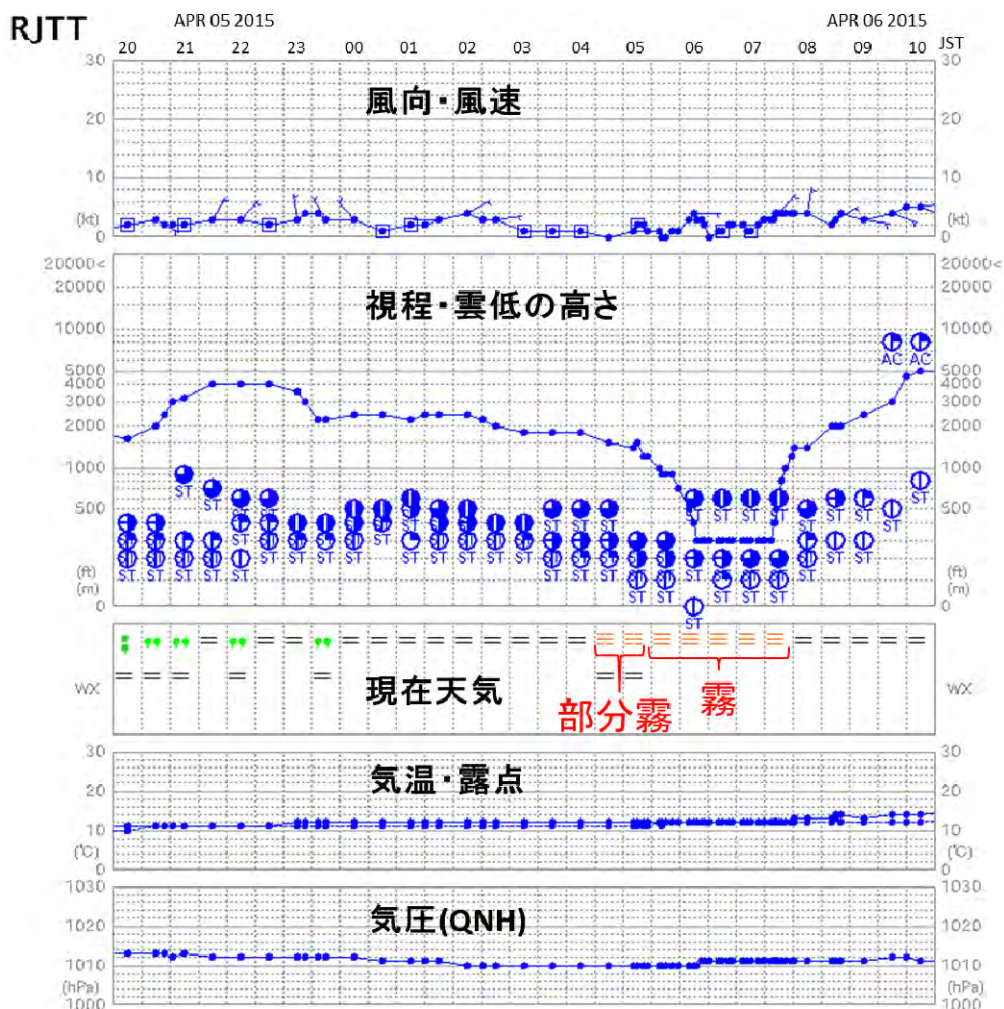
SPECI RJTT 052008Z VRB02KT 1200 R34L/P1800N R22///// R34R/1700U R23/1100N FG FEW001 SCT002 BKN003 12/11 Q1010 RMK 1ST001 4ST002 6ST003 A2984 0600SE-S FG ON RWY23=

SPECI RJTT 052027Z 0000KT 0900 R34L/1300VP1800D R22///// R34R/1300D R23/1100V1400D FGF EW001 SCT002 BKN003 12/11 Q1010 RMK 1ST001 4ST002 6ST003 A2984

SPECI RJTT 052109Z 08003KT 0300 R34L/0900V1300U R22///// R34R/0700V1100N R23/0500N FG FEW000 BKN002 BKN006 12/12 Q1011 RMK 1ST000 5ST002 6ST006 A2985=

SPECI RJTT 052238Z 04004KT 1000 R34L/1400U R22///// R34R/1600N R23/0800V1500U PRFG BR FEW001 BKN002 BKN006 12/12 Q1011 RMK 1ST001 6ST002 7ST006 A2987 FG SE-S=

SPECI RJTT 052244Z 04004KT 1200 R34L/1600U R22///// R34R/1400VP1800U R23/1100V1600U BR FEW001 SCT002 BKN003 12/12 Q1011 RMK 1ST001 3ST002 6ST003 A2987=

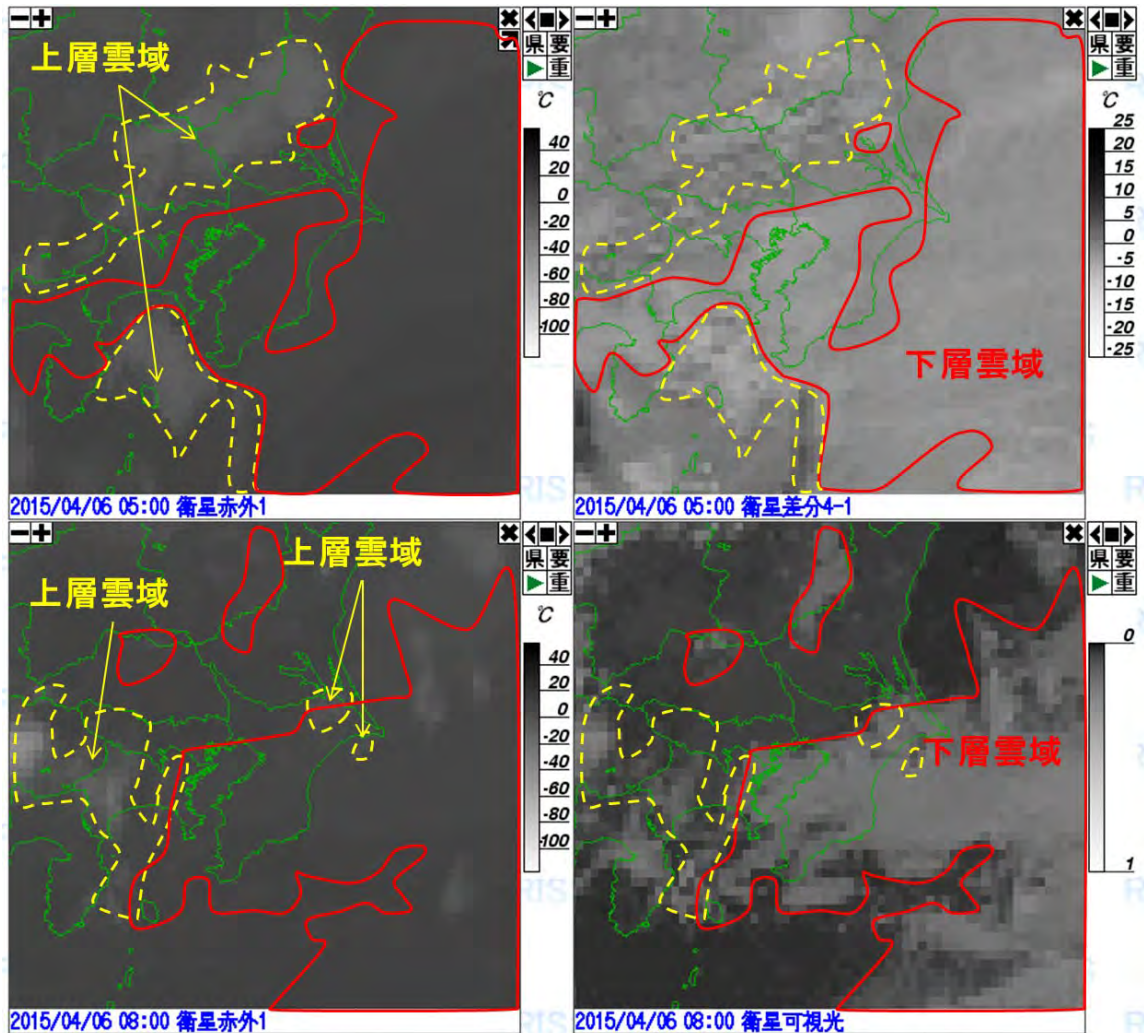


第3図 羽田(RJTT)の2015年4月5日20時00分から4月6日10時00分までの地点時系列図(上段から風向・風速、視程・雲底の高さ、現在天気、気温・露点、気圧(QNH))



#### 4. 衛星画像の状況

6日05時00分の赤外1と赤外差分4-1の画像と6日08時00分の赤外1と可視画像を見ると霧域を含んだ下層雲域が東京湾から千葉方面の広い領域にかかっていたことが分かります(第4図)。



第4図 上段：4月6日05時00分の衛星画像（左：赤外1、右：差分画像）  
下段：4月6日08時00分の衛星画像（左：赤外1、右：可視画像）

#### 5. 関東地方の各地の霧の状況

5日夜遅くから6日昼過ぎにかけて茨城県南部、千葉県、東京都にまたがる広い範囲で霧を観測しました(第5図)。

成田では5日23時過ぎから6日07時までの間、シーリング500ft以下の下層雲がかかる中、断続的に3回霧を観測しました。

百里では6日04時過ぎから06時までの間シーリング100~500ftの下層雲がかかる中、霧を観測しました。

木更津では観測開始の6日06時から08時までの間、霧を観測しました。

千葉では6日02時過ぎから08時前まで自動観測で霧を観測しました。

銚子でも6日05時過ぎから6日13時前まで断



第5図 関東地方の霧の状況  
(赤丸：霧を観測した地点)

続的に霧を観測しました。なお、下総では霧までには至らず、羽田に霧がかかっていた時間帯には、下層雲が1オクタス、もやで経過しました。

## 6. まとめ

霧は航空機の運航にとって大きな影響を及ぼします。霧の気象予測について、气象台ではTAF、時系列予報、TRENDで適宜お知らせしますのでご利用下さい。

(東京航空地方气象台予報課)

# 航空気象観測月表

官署名 東京航空地方気象台

地点略号 RJTT

2015年04月

日/要素	平均気圧		気温			相対湿度		最大風速		最大瞬間風速		降水量			降雪の深さの合計 cm	積雪の深さ 09h cm	大気現象
	飛行場 現地 ×0.1hPa	海面 ×0.1hPa	平均 ×0.1℃	最高 ×0.1℃	最低 ×0.1℃	平均 %	最小 %	風向 36 方位	風速 kt	風向 36 方位	風速 kt	合計 ×0.1mm	最大 1時間 ×0.1mm	最大 10分間 ×0.1mm			
1	10096	10107	141	191	92	80	68	50	23	50	30	55	25	10	-	-	●☼=
2	10181	10193	114	151	79	70	51	170	18	170	26	-	-	-	-	-	
3	10089	10100	172	209	127	82	68	210	29	220	40	0	0	0	-	-	●●☼=
4	10175	10187	131	206	100	75	59	70	23	70	28	0	0	0	-	-	☼●=
5	10157	10169	104	117	95	89	74	30	12	30	14	50	10	5	-	-	●☼●☼=
6	10103	10114	148	212	117	87	60	60	18	60	21	0	0	0	-	-	●●☼☼=
7	10157	10168	104	132	75	90	81	60	19	60	23	40	15	10	-	-	●●☼☼=
8	10238	10250	52	87	28	87	76	50	24	60	30	155	35	10	0	-	●☼=
9	10270	10282	77	114	46	68	49	70	17	10	22	-	-	-	-	-	
10	10237	10249	91	116	67	75	59	360	14	360	17	90	25	5	-	-	●=
11	10201	10213	117	149	93	87	79	340	18	340	24	45	15	5	-	-	●=
12	10286	10298	125	159	98	73	51	120	12	100	15	-	-	-	-	-	
13	10226	10237	105	114	93	89	79	360	20	350	26	330	50	15	-	-	●=
14	10094	10105	124	138	98	94	87	340	14	330	20	175	55	20	-	-	●=
15	10023	10034	157	203	117	65	46	210	27	190	37	15	15	5	-	-	●☼=
16	10092	10103	159	206	98	62	41	220	18	210	24	-	-	-	-	-	
17	10090	10101	169	229	105	68	53	220	26	220	32	0	0	0	-	-	☼
18	10162	10174	146	185	92	58	39	190	27	190	38	-	-	-	-	-	
19	10157	10168	145	169	106	73	60	240	10	180	12	0	0	0	-	-	●
20	10069	10080	180	202	145	91	62	180	30	180	39	110	30	10	-	-	☼=
21	10065	10076	169	194	142	84	68	190	22	170	31	0	0	0	-	-	☼●=
22	10175	10186	155	194	129	71	52	130	13	130	15	25	10	5	-	-	●=
23	10188	10199	173	223	132	75	47	180	14	170	19	-	-	-	-	-	
24	10171	10182	179	215	143	77	61	180	24	190	32	-	-	-	-	-	
25	10163	10174	169	201	144	64	46	110	17	120	21	0	0	0	-	-	☼
26	10189	10200	174	229	137	58	32	190	19	180	25	-	-	-	-	-	
27	10167	10178	189	225	142	73	60	180	19	180	24	-	-	-	-	-	
28	10166	10177	199	249	156	74	52	190	18	180	24	-	-	-	-	-	=
29	10156	10168	192	228	157	70	53	170	18	200	24	-	-	-	-	-	
30	10146	10157	186	223	157	74	56	100	16	100	18	-	-	-	-	-	
31																	

上旬	10170	10182	113	154	83	80						390			0								
中旬	10140	10151	143	175	105	76						675			-								
下旬	10159	10170	179	218	144	72						25											
月	10156	10168	145	182	110	76						1090			0								
極値				249	28		32	180	30	220	40	330	55	20									
起日				28	8				26		20		13	14	14								

気温 日数 °C							最大風速階級別日数 kt				日降水量階級別日数 mm								降雪の深さの日合計階級別日数 cm					
日最低 <0.0	日平均 <0.0	日最高 <0.0	日最低 >=25.0	日平均 >=25.0	日最高 >=25.0	日最高 >=30.0	>=20	>=30	>=40	>=50	>=0.0	>=1.0	>=5.0	>=10.0	>=30.0	>=50.0	>=70.0	>=100.0	>=0	>=5	>=10	>=20	>=50	>=100
0	0	0	0	0	0	0	11	1	0	0	19	11	7	4	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0

日最深積雪階級別日数 cm							視程継続時間 分				RVR継続時間 分				最低雲高継続時間 分				大気現象出現日数					
>=0	>=5	>=10	>=20	>=50	>=100	>=200	m <5000	m <3200	m <1600	m <1600	m <800	m <600	m <400	m <200	m <100	ft <1500	ft <1000	ft <500	ft <300	ft <200	ft <100	雷	霧	雪
0	0	0	0	0	0	0	2709	1327	236	87	0	0	0	0	0	7735	4507	718	126	0	0	0	1	1

特記事項	
------	--